

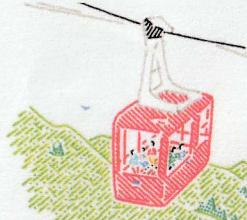
六甲隨一の大展望を  
楽しもう

# 歴史と自然の 摩耶登山

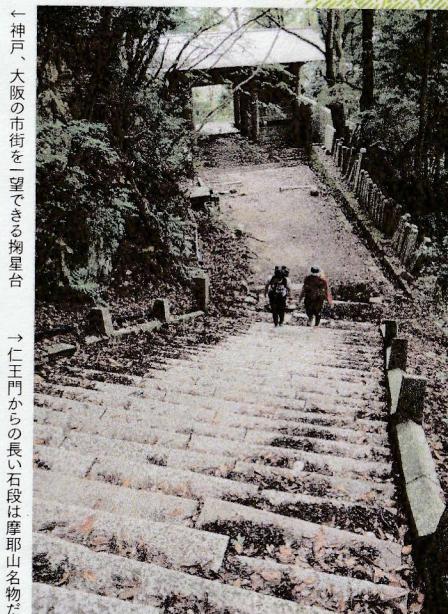
コースタイム 約4時間

歩行距離 約8km

歩きやすさ 😊😊😊



Course  
2



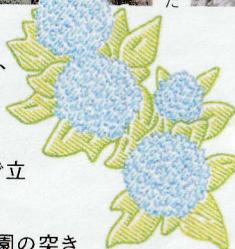
← 神戸、大阪の市街を望むことができる掬星台

→ 仁王門からの長い石段は摩耶山名物だ

**摩耶山**は天上寺を中心に、昔は摩耶詣でといふ言葉があるほどにぎわった山。昔からの参詣道をたどる登山道は快適に歩けるが、山頂までの標高差は大きく、本格的な登山気分を味わえるコースだ。

スタートは阪急王子公園駅。公園に沿うようにして北に向かって歩こう。青谷道は、大きな馬頭観音像が立つ妙光院の先が登山口で、渓谷沿いに道は続く。旧摩耶道との分岐になっている行者堂跡からは、本格的な登山道に。といって

って焼失した旧天上寺跡で、摩耶山史跡公園と呼ばれている。石段の途中に、摩耶の大杉への道があるので立ち寄るといい。



摩耶山山頂へは史跡公園の突き当たりを左へ。登りつめると天狗岩大神の磐座と、その裏に三角点がある。山頂を越えて道路に出て右へ行くと掬星台に着く。

掬星台で六甲随一の展望を存分に味わった後は、来た道を戻り、灯籠のある所から史跡公園へ。仁王門の先で左に上野道が分岐している。

も道は幅が広くてとても快適。登りが緩やかになると、やがて仁王門に着き、長い石段が始まること。登りつめた所が1976年に火災に遭



かつての参詣道をゆく



## POINT

### かつての摩耶詣での にぎわいをしのぶ

1976年に焼失した天上寺。唯一残った仁王門は江戸後期の建築とされる。摩耶の大杉も火災で枯死した。摩耶山史跡公園には灯籠や手水鉢、堂宇の礎石などが残る。時間があれば、掬星台の北に立つ現在の天上寺へ足を延ばそう。



## 行程

王子公園駅→青谷道→仁王門→摩耶山山頂→掬星台→仁王門→上野道→王子公園駅

五鬼城展望公園は、より間近に市街地が見える



## アドバイス

青谷道は行者堂跡まではコンクリート道だが、そのあとは土と石段の登山道。行者堂跡のすぐ先で滑りやすい岩盤があるので注意しよう。ファミリーなら下山にロープウェーやケーブルを利用してもいいが、火曜が休日(祝日の場合は翌日)で、強風時には運休することもある。上野道の途中からは虹の駅に向かってケーブルで下りることもできる。